

# 公立刈田総合病院の存続に向けて

## 「運営検討委員会」を設置

### 経営改革の方向性を議論

5月27日、公立刈田総合病院（以下「刈田病院」）の今後の在り方を議論する「公立刈田総合病院運営検討委員会」の第1回会合が開催されました。

検討委員会は、白石市・蔵王町・七ヶ宿町の住民代表をはじめ、市医師会や地域病院、介護施設、弁護士、公認会計士などで構成。検討委員会では、地域に必要とされる病院、持続可能な病院として経営できる体制となるために、「刈田病院の経営改善および経営形態に関すること」「地域医療および刈田病院の役割に関すること」「医師確保対策に関すること」「資金不足解消計画に関すること」「その他刈田病院の見直しを検討するに当たり必要と認められる事項に関すること」の5つの項目について、さまざまな角度から意

見をいただいています。

第1回の検討委員会では、刈田病院の現状報告とともに、地方財政法に基づく「資金不足等解消計画」の策定（※）が必要となる見込みであることから、その骨子案が示されました。6月10日には、第2回検討委員会が開催され、県内外の公立病院の比較、公設民営化の導入、公設公営の維持の可能性といった今後の経営形態の在り方について意見交換がなされました。今後、刈田病院に対して検討委員会できちんとめられた報告書が提出される予定です。

組合を構成する白石市・蔵王町・七ヶ宿町の間では、「地域医療に空白を生じさせないために刈田病院を何とか存続させたい」という方針は一致しているものの、刈田病院の経営形態をはじめとする今後の方針が定まっていない状況にあります。

検討委員会での意見をふまえ、

刈田病院の今後の在り方を早急に議論していくことになり、現在の経営状況のままでは、刈田病院の赤字額が増え続けることは明らかであり、病院の赤字は1市2町の負担・住民の負担につながっていきます。刈田病院の存続に向けて、引き続き1市2町で協議を重ねてまいります。

#### ※地方財政法に基づく「資金不足等解消計画」の策定

地方公共団体の財政運営などの基本原則を定めている地方財政法において、資金不足比率が10%以上となった地方公営企業（公立病院含む）は、地方債の発行に県の許可が必要となり、「資金不足等解消計画」の策定が求められます。刈田病院では、令和2年度決算において資金不足比率が10%以上となる見込みであることから、計画の策定を進めています。

資金不足比率＝資金不足額÷医業収益

#### 新型コロナウイルスワクチン接種

医師会・薬剤師会・大泉記念病院・仙南サナトリウム<sup>プラス</sup>・刈田病院の協力のもとで実施

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を抑える新型コロナウイルスワクチン接種が全国で一斉に進められている中、本市でも5月下旬から、ホワイトキューブで集団接種がスタートしました。本市でのワクチン接種は、白石市医師会の医師・看護師の全面協力により進められていますが、仙南薬剤師会や大泉記念病院、仙南サナトリウム<sup>+</sup>、刈田病院、そして、刈田病院に支援を行っている医療法人「相生会」の医師も、ワクチン接種に協力していただいています。



## 2020東京オリンピックに ベラルーシ新体操ナショナルチームが出場します！



### SAKURA CAMP 2021開催！

©Takuma Suda

白石市・柴田町・仙台大学東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会では、東京2020オリンピックに向けてベラルーシ体操協会と新体操事前合宿の協定を締結し、これまで2017年から2019年まで3回の事前合宿を実施してきました。（2020年は東京オリンピック延期により実施せず）

今年もホワイトキューブを会場に、7月26日から8月2日の予定でオリンピック本大会に向けた事前合宿を実施します。合宿期間中は、国の行動制限により、練習会場などにおける選手と市民の動線を完全分離し、感染対策を実施したうえで受け入れを行います。市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

📍東京オリンピック・パラリンピック推進室 ☎22-1327

#### ＊東京オリンピック新体操大会日程

上位入賞に向け、市民の皆さんの応援をお願いします。

- 8月6日(金) 10:20～13:15 個人総合(予選①)  
14:50～17:45 個人総合(予選②)
- 8月7日(土) 10:00～12:40 団体総合(予選)  
15:20～18:00 個人総合(決勝)
- 8月8日(日) 11:00～12:55 団体総合(決勝)

#### ＊ベラルーシ新体操ナショナルチームの最近の成績は？

オリンピック前の重要な大会となる、5月下旬にイタリアで開催された新体操ワールドカップペサロ大会で、団体総合で銅メダル、個人総合でもアリーナ・ガルナシコ選手が銅メダルに輝きました。本大会でも上位入賞が期待されています。

#### ＊ホストタウン親善大使のアリーナさんからメッセージ

アリーナ・セバツさんは、ベラルーシ国立体育大学の教員で、令和元年5月から仙台大学で指導を続けています。令和元年6月3日、ホストタウン交流の推進と両国の相互理解を図るため、白石市東京オリンピック・パラリンピックホストタウン親善大使を委嘱しています。



コロナ禍においてもチームの受け入れ体制を整えてくださったホストタウンの配慮と尽力には感謝しています。また、いつも温かく歓迎してくれる日本の皆さんが大好きで、オリンピック後もベラルーシ共和国との国際交流が続くことを願っています。